

小委員会の議論の進め方

【資料3】

河川機械設備における現状と課題



【資料4】

マスプロダクツ型排水ポンプ開発に向けて

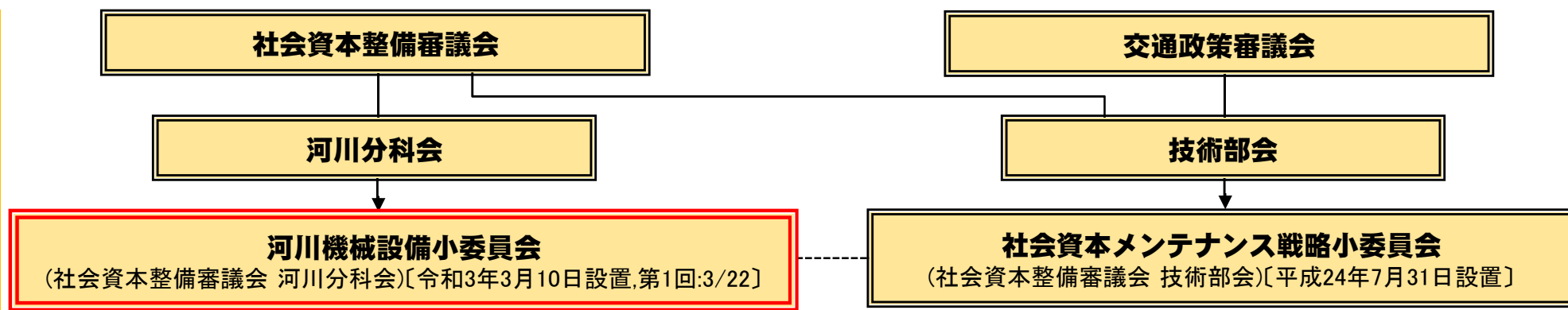


【資料5】

河川機械設備のあり方にかかる論点

今後における河川機械設備のあり方検討体制

社会資本整備審議会
における総合的な検討



有識者等による
専門的な検討会議

マスプロダクツ型排水ポンプ技術研究会(令和2年11月設置、12月終了)

マスプロダクツ型排水ポンプの開発を目的に、ポンプ及び主原動機における実証試験の仕様案を決定する場として設置。ポンプメーカー15社、エンジンメーカー8社で構成。

マスプロダクツ型排水ポンプ検討ワーキング(令和2年11月設置)

マスプロダクツ型排水ポンプの開発を目的に、機器の仕様の決定、実証試験をするにあたっての留意点等の助言等を行う場として設置。学識者、行政で構成。

行政担当者等
による連絡調整

危機管理型水門管理システム省庁間連絡調整会議(SIP)

河川維持管理研究会

- …社会資本整備審議会による検討
- …有識者等による検討会等
- …行政担当者による調整会議